

行政視察報告書

令和6年11月18日

呉市議会議長様

呉市議会議員

林田浩秋

渡辺一照

田中みわ子

河原初海

佐伯航一郎

片岡慶行

次のとおり行政視察したので報告します。

1. 視察期日

令和6年11月14日（木），15日（金）

2. 調査項目

静岡県 静岡市 海事海洋産業振興の取組について

山梨県 笛吹市 シャトレーゼホテル石和の現状と課題

シャトレーゼが取り組んでいる地域活性化の取組について

3. 参加議員

林田 浩秋，渡辺 一照，田中 みわ子，河原 初海，佐伯 航一郎，
片岡 慶行

4. 随行者

議会事務局 副主任 大下 慶

静岡県静岡市

■調査項目

海事海洋産業振興の取組について

- ・調査対応者
- ・静岡市経済局海洋文化都市推進部 B X 推進課
課長補佐兼 B X 推進係長 今川 俊一

- ・調査期日
令和6年11月14日（木）14時～15時30分

- ・静岡市の概要
人口 : 673,730 人
世帯数 : 327,127 世帯

・調査目的

令和6年7月に、「駿河湾・海洋 DX 先端拠点化計画」が、内閣府の地方大学・地域産業創生交付金事業に採択されるなど、海事海洋産業振興の取組に力を入れている静岡市を視察し、呉市・広島大学 Town&Gown 構想の取組を行っている呉市にどのように活かすことができるのか調査する。

・調査内容

【静岡市からの説明】

事前に質問をした項目を織り交ぜながらの説明で進められました。

質問項目は、①静岡市の海事海洋に関する特性について ②静岡市が目指す海洋文化都市の概要とその推進体制について ③海洋産業クラスター創造事業の概要と現在の取組について ④駿河湾・海洋 DX 先端拠点化計画の概要、国の交付金事業採択までの経緯についてです。

まず、駿河湾・清水港とモンレー湾の海洋文化都市の共通性の説明がありました。その特色は漁業を中心に育んで来たこと。また、研究機関があることから、今後、海洋・地球の奥深さについて、研究活動と市民の関心がつながるまちであり、経済の活性化と共に、文化や環境への意識が高い暮らしを進めて行く上で参考になることから視察にいき、その取組を進めているとのことでした。

清水港港湾計画の概要は、ものづくり県静岡の主要な港湾であることから多彩な貨物を取り扱っていること、漁業基地があること、海洋研究所があること、数多くのクルーズ船が入港するなど多様な地域資源が集積している港湾であるとのことでした。

静岡市における海洋・清水港関連推進体制は、経済局海洋文化都市推進部を設置し、BX 推進課では、みなとまちづくり、港湾調整等、港湾周辺のハード整備、海洋研究・産業推進、海洋・地球総合ミュージアム整備推進、清水みなと推進課では、

清水港の物流・人流利用促進、清水みなと色彩計画の推進と海洋に関する事業を一つの部で推進しています。その中で BX 推進係の中で海洋に関する社会変革・技術革新に取り組んでいることが他市にはない特色です。

産学官連携による新たな海洋研究・開発拠点の形成、海洋産業クラスターの形成を目指すため、平成 28 年に静岡市海洋産業クラスター協議会（MICCS）を設置しました。そのメンバーは、静岡県、静岡市や経済団体だけでなく国の研究機構の JAMSTEC、水産研究・教育機構や東海大学、静岡大学、静岡県立大学が入っていることです。

活動内容は、情報発信では、静岡・海洋産業シンポジウムなどです。人材育成では、海洋アントレプレナーワークショップなどです。事業化研究プロジェクト・マッチングでは、水産食品加工・養殖、船舶・船用機器、海洋探査・開発機器の開発です。その中で、大きな成果を上げたのが、陸上養殖「三保サーモン」地域経済循環プロジェクトにおいての陸上にサーモン陸上養殖と SAKURA-X プロジェクトにおいてのサクラエビの動画撮影と AI 認識による駿河湾サクラエビ漁業支援システムを開発したことです。

その後、国土交通省出身の市長に変わったことで、新たな海洋研究・産業振興の取り組みが始まりました。内閣府の地方大学・地域産業創生交付金事業の認定を受け、駿河湾・海洋 DX 先端拠点化計画を策定し、大学改革事業、マリンインフォマティクス事業、海洋 DX 研究開発・事業化推進事業、そして地元の鈴与グループ、NTT グループなどの企業とともに海洋 DX 事業による新たな産業の創出と雇用の促進をはじめ、地域の活性化に取り組み始めました。令和 6 年度からの取り組みですので成果はこれからです。

最後に、静岡市での海洋産業振興・ブルーエコノミー形成に向けて必要と考えることは、①海洋新産業創出のための実証フィールドの高度化 ②新技術・産業創出における海洋データの活用 ③地元企業と外部企業・スタートアップ等との協業 ④「海洋」という広い対象の中のターゲット明確化と横連携 ⑤海洋・経済以外の効果・意義（みなとまちづくり・市民文化）です。

【質疑応答】

問 それぞれの大学の得意分野を教えてください。

答 東海大学海洋学部はもともと海洋全般に取り組んでいます。静岡理工科大学と静岡大学は工学部とか情報学部は色々なことが出来ますが、テレビの画像センサーやカメラによる海中撮影など大学独自の強みがあります。

問 NTT グループとつながった経緯を教えてください。

答 データ分野でのいろいろな通信、情報、シミュレーションの強みがあり、ご縁もあったので、海洋環境の調査をやっていただくことになりました。

問 三つの大学があり、ぶつかり合うことはないのか。やりたい分野での取り合いはないのか。

答 今のところはありませんが研究者による新しい方向へ取り組むメリットがあります。

問 地方大学・地域産業創生交付金の支援額はどのようになっていますか。

答 10年間の計画を総理大臣が認定し、原則5年間交付金により取組を支援してくれます。支援額は、年4億円、総額20億円で、特別交付税措置があります。

【呉市での展開の可能性】

呉市においての可能性は外洋と内海の違いはありますが同じ海です。今後、Town&Gown構想の具体性のある計画を作成し、実効性のある組織体制を構築すべきであると思います。まず、ソフト、ハードの事業を同じ部内で検討することが出来る推進体制が必要だと思います。現在、呉の海、呉港における計画や事業は、企画部、産業部の二部体制で取り組んでいます。呉の海、呉港のハード・ソフトの事業は、静岡市のように一部体制で取り組めば可能です。呉市には静岡市にない防衛に関する施設があるため、静岡市とは違う海洋研究や新たな産業の創生が可能になると思います。



■調査項目

シャトレゼホテル石和の現状と課題

シャトレゼが取り組んでいる地域活性化の取組について

・調査対応者

株式会社シャトレゼリゾート八ヶ岳

代表取締役 古屋 竜二

株式会社シャトレゼリゾート八ヶ岳

取締役管理本部長兼ゴルフ場支配人 中嶋 征宏

株式会社シャトレゼリゾート八ヶ岳

運営部部長 駒田 靖子

・調査期日

令和6年11月15日（金）16時～17時30分

・調査目的

シャトレゼガトーキングダムせとうちが開業し、呉市の新たな観光地として期待が高まっているなか、既に開業し実績のあるシャトレゼホテル石和の現状と課題を視察し、呉市の地域活性化にとってどのようなことが必要か調査する。

・調査内容

【株式会社シャトレゼリゾート八ヶ岳からの説明と質疑応答】

シャトレゼホテル石和の会議室において説明を受けました。

通常は、現状や取り組んでいることや課題等の説明を受け、質疑応答に移るのですが、今回は自由討議の形で進められました。

（八ヶ岳） シャトレゼ八ヶ岳は、宿泊事業、ゴルフ事業、スキー事業、飲食業などリゾート事業全般を運営しています。この事業は、季節や天候に左右されます。ゴルフ場からスキー場への切り替えが難しいし、客層も季節によって違う。接客やメニューの内容も変えなければいけない。そのことが、結構負担です。

（同志会） シャトレゼせとうちの近くに呉カントリークラブがあります。ゴルフと宿泊のセットで行われていますか。

（八ヶ岳） 地域を面で集積する時代だと思います。人口があった時代とは違う。今までのやり方では集客できない。ゴルフ場の例ですが、隣のゴルフ場がつぶれたら、シャトレゼにとってプラスでなくエリアで考えるとマイナスなのです。競合しなくてはいけません。切磋琢磨するような競争原理がないとエリアにとっては良くないのです。

(同志会) ホテル石和の稼働率は。

(八ヶ岳) 稼働率は、90%以上です。シャトレゼというブランドであるのが一番です。シャトレゼ自慢が口コミで広がります。

(同志会) 他のホテルと違う取組はありますか。

(八ヶ岳) シャトレゼはケーキ屋です。ウエルカムケーキを提供しています。通常のシャトレゼのケーキでなく、ワンランク上のケーキを提供しています。アイスの食べ放題も喜ばれています。

(同志会) 地域の活性化の取組は。

(八ヶ岳) 私どもはお菓子屋です。親子が増えてきたことなどケーキを活用した取り組みをしようと、子どもを対象にデコレーションケーキ作り体験を企画しました。一回に50人ぐらい集まります。子供達には大変喜ばれています。

(同志会) デコレーションケーキ作りの対象者は他の年代でも考えていますか。

(八ヶ岳) 宿泊者にも広げていきたいと考えていますが、検討中です。他には、老人ホームやデイサービスの高齢者を対象に開催しています。高齢者の方は、孫にプレゼントするために真剣です。大変喜ばれています。

(同志会) ケーキ作り以外の企画はありますか。

(八ヶ岳) 近くに高校があるのですが、活動を披露する場所がないため宴会場で披露してもらう、特に、書道部は書いたものを宴会場の横に展示しています。学生さんの思い出となっています。

(同志会) 料理にこだわっていることはありますか。

(八ヶ岳) 近隣のホテルでは、ランチをやっていないので、地域の方々に来ていただく為に始めました。週末には180人ぐらい来ていただいています。その他には、ステーキにこだわっています。ステーキハウスと同様な施設を整備し、特に、肉に、黒毛和牛に、食材にこだわっています。

(同志会) 行政とのつながりはありますか。

(八ヶ岳) 甲府市の紹介で、ベンチャー企業とコラボさせていただきました。取り組んだことは、パンにパウダーにした生糸を練りこんだ商品がありますとの紹介があった時に、昔、養蚕産業が盛んだったこともあり、もしかしたら、ほうとうの麺に練りこむことが出来るのではないかと思います商品開発に取り組みました。成功しましたが、この後は企業秘密です。

(同志会) その他の団体や大学とのコラボをしていますか。

(八ヶ岳) 若者とのマッチングは大切なことです。信州大学の建築科の教授にお願いし、取り組もうと思っています。よそ者、ばか者、若者が活力の原動力と言われているので、コラボすることは大切です。

(同志会) 地産地消は大切なことです。シャトレゼせとうちにおいて商品開発は可能ですか。

(八ヶ岳) レモンを使ったケーキを提供していますが、私どもだけでなくほかの企業、業種での取組みは、点、線、でなく面で考えるエリアで考えることが大切です。商品を商工会や観光協会などに売り込む、レモンというものをエリアで取り組み、レモンというものを売り込むことです。

【質疑応答】

同上

【呉市での展開の可能性】

一企業が取り組むことですので、お願いするしかないと思いますが、山梨で取り組んでいることをシャトレゼセとうちで行っていただきたいと思います。

呉市には Bits 呉があります。シャトレゼセとうちとともに異業種交流や新商品開発に取り組んでいただきたいと思います。地元の商工会や観光協会、まちづくり協会などの団体が協業できるよう、それぞれが営業活動に力を入れていただきたいと思います。

行政としては呉市だけのことでなくエリアで考え地域の活性化に取り組んでいただきたいと思います。

